

21 復興庁

統括官付参事官付主査(大臣政務官室担当)

河野 康紀

充実感を味わおう！



■ 仕事の内容

復興大臣政務官をお支えする仕事

現在、復興庁に出向し、大臣政務官室で勤務しています。皆さんは政務官がどのような仕事をされているか分かりますか。政務官は、大臣、副大臣に次ぐ重要な幹部です。また、国会議員でもあり、政務官としての仕事(公務)、政治家としての仕事(政務)をされています。さらに、復興大臣政務官は現場主義の徹底という信条のもと、東日本大震災の被災地を足しげくご訪問され、視察や被災者の方々との意見交換を通じた課題把握などを行っています。このようにお忙しい政務官の公務におけるスケジュール管理や秘書官を通じた政務官からのご指示に対する対応が私の主な仕事です。

東日本大震災からの復興とは、国を挙げ、省庁の壁を超えて取り組んでいるものです。復興庁での日々の業務の中で、社会に貢献しているという充実感を味わうことができます。ここで得た知見は、総務省に戻った後の業務に、そして、今後の人生に活かしたいと考えています。

■ 総務省について新規採用者へ伝えたいこと

総務省の魅力教えます

総務省の魅力は、行政評価、行政相談、統計、情報通信、自治等々幅広い分野を所管している、そしてそれらは国民に身近なものであるということです。また、業務を通して社会に貢献できることを幸せに感じることができることも魅力の一つです。

私が経験したこれまでの業務で印象深いものとして、行政相談業務が挙げられます。国の業務やその手続等について、国民から苦情等を直接受け付け、その解決を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に活かすというものです。私がある相談者の方から受けた相談は、国ではなく県の業務に関する案件だったのですが、関連情報を調査し、県の担当課に相談内容を説明し対応を促したところ解決され、地元の新聞に相談者の方からの感謝のコメントが掲載されました。採用1年目を終えたばかりであった私にとって貴重な経験でした。

皆さんも総務省で仕事をする中でこのような経験を積み重ね、充実感を味わってみませんか。

■ PROFILE

Yasunori Kono

平成18年4月	総務省採用
	四国行政評価支局
平成20年4月	行政評価局行政相談課行政相談業務室 併任 行政評価局年金記録確認中央第 三者委員会事務局調査員
平成21年7月	行政評価局評価監視官付
平成24年8月	復興庁統括官付参事官付
平成25年4月	現職

■ PRIVATE TIME

仕事は忘れ、土日どちらかは外出し、どちらかは家でゆっくり過ごす、これが休日の過ごし方です。

外ではカラオケ、去年から始めたゴルフ、そして美味しいものを食べ歩きます。家では映画・TV鑑賞が中心です。今一番はまっているのがゴルフです。現在の職場の同僚と、打ちっぱなしに行ったりゴルフコースを回っています。



とある 一週間

■ MONDAY

政務官は火曜まで出張。週後半の政務官へのご説明について担当班と調整します。

■ TUESDAY

出張先の政務官からのご指示に対応します。迅速かつ正確な対応が重要です。

■ WEDNESDAY

明日の国会で政務官に通告が出ました。深夜まで対応が必要に。。。

■ THURSDAY

大臣と政務官との御面会対応、政務官へのご説明等について調整を行います。

■ FRIDAY

政務官は土、日も出張・政務です。頭が下がる思いで出張の準備をこなします。

地方自治体

関係機関

海外

留学